

一部事務組合下北医療センターむつ総合病院新病棟建設
運営支援業務委託プロポーザル審査結果報告書

令和3年8月25日

一部事務組合下北医療センターむつ総合病院新病棟建設運営支援
業務委託プロポーザル審査委員会

1 審査結果

第2回むつ総合病院新病棟建設運営支援業務委託プロポーザル審査委員会（以下、「審査委員会」という。）による公平・公正な審査を実施した結果、次のとおり決定いたしました。

<p>○最優秀提案者</p> <p>株式会社病院システム</p> <p>○優秀提案者（次点者）</p> <p>株式会社システム環境研究所 東京事務所</p>
--

2 審査の経過

(1) 選定スケジュール

一部事務組合むつ総合病院新病棟建設基本設計・実施設計業務（以下、「本業務」という。）の優先契約交渉権者選定までのスケジュールを示します。

日 程	内 容
令和3年7月19日（月）	公 告
令和3年8月6日（金）	参加申込提出期限
令和3年8月12日（木）	第1回プロポーザル審査委員会
令和3年8月20日（金）	企画提案書提出期限
令和3年8月25日（水）	プレゼンテーション及びヒアリング（第2回プロポーザル審査委員会） 同日、最優秀者決定

(2) 参加資格審査（令和3年8月6日）

参加資格審査は、参加表明があった2者について、提出された参加申込書等の書類により審査を行いました。審査は、一部事務組合下北医療センターむつ総合病院新病棟建設運営支援業務委託に係るプロポーザル実施要領及び審査要領に基づき、審査した結果、2者は参加資格を有しておりました。

(3) プレゼンテーション及びヒアリング審査（令和3年8月25日）

匿名化した2者の企画提案書（受付順にA～B社と表記）をもとに、第2回審査委員会において、プレゼンテーション並びにヒアリングを実施しました。なお、プレゼンテーション並びにヒアリングについて、県外から来る参加者には、事前にPCR検査の実施及び陰性証明書の提出を求めるなど、徹底した新型コロナウイルス感染症対策を行い、実施しました。

3 講評

本業務は、設計と併行して、病院内の各部門における運営計画策定及び現病院の医療機器の移設を含めた医療機器整備計画策定へ、対応し得る豊富な実績と高い提案能力が求められました。

また、プロポーザルの審査においては、コンサル業務において大きな比重を占める「本業務における基本的な考え方や業務の進め方、スケジュールについて」、及び「医療機能および設計・建築と連携した運営計画策定について」、「医療機器・什器・備品を確実にかつ効率的に整備するための考え方や手法」の全3項目について、企画提案を受けました。

結果、いずれの参加者も豊富な知識と経験、また、高度な企画・調整能力及び技術力のもと優れた企画提案をいただき、甲乙つけ難いという評価が大半でありました。

その中で、「株式会社病院システム」については、運営計画、医療機器整備計画策定への重要ポイントの説明、本業務委託への取り組み姿勢などが高く評価されるとともに、全体を通してバランスよくまとめられており、総合的に判断し、最優秀者に選定いたしました。

本業務においては、短い期間の中、参加していただき、あらためて、すべての参加者皆様へ心よりお礼申し上げます。

令和3年8月25日

一部事務組合下北医療センターむつ総合病院新病棟建設

運営支援業務委託プロポーザル審査委員会委員長 橋爪 正